

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年10月13日 (2011.10.13)

【公開番号】特開2011-36446(P2011-36446A)

【公開日】平成23年2月24日 (2011.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-008

【出願番号】特願2009-186982(P2009-186982)

【国際特許分類】

A 4 7 L 9/04 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 9/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月5日 (2011.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下ケースに上ケースを被着して形成され、下面に被掃除面に対面する開口部を有する吸込室を備え、前記吸込室に回転可能に配置された回転清掃体を備えた電気掃除機用吸口体において、

前記上ケースを 2 色成形、或いはインサート成形により、2 種以上の材料、或いは同一材料から一体成形し、1 次成形部と 2 次成形部の切替え部近傍を、当該電気掃除機用吸口体上下方向に 1 次成形部と 2 次成形部を重ねて設けたことを特徴とする電気掃除機用吸口体。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電気掃除機用吸口体において、

前記 2 次成形部の前方、及び側面方向を緩衝部材で覆ったことを特徴とする電気掃除機用吸口体。

【請求項 3】

請求項 1, 2 のいずれか 1 項に記載の電気掃除機用吸口体において、

前記上ケースの前記 2 次成形部の前記 1 次成形部と前記電気掃除機用吸口体の上下方向に重ねて設けられた部位以外に、1 個、或いは複数の開口部を設け、成形流動を複数路に分割する構造としたことを特徴とする電気掃除機用吸口体。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の電気掃除機用吸口体において、

前記電気掃除機用吸口体の上下方向に前記上ケースの前記 2 次成形部と重ねて設けられた前記 1 次成形部の形状により、前記 2 次成形部の成形流動を調整可能な構造としたことを特徴とする電気掃除機用吸口体。

【請求項 5】

下ケースに上ケースを被着して形成され、下面に被掃除面に対面する開口部を有する吸込室を備え、前記吸込室に回転可能に配置された回転清掃体を備えた電気掃除機用吸口体において、

前記上ケースの後部は、第 1 の樹脂で構成され、

前記上ケースの前部は、前記第 1 の樹脂に比較して特定の材料の含有量が多い第 2 の樹脂で構成され、

前記上ケースの前部と前記上ケースの後部とは一体に形成され、

前記上ケースの後部の第１の樹脂の部分と前記上ケースの前部の第２の樹脂の部分との切替え部では前記上ケースの後部の第１の樹脂の部分と前記上ケースの前部の第２の樹脂の部分とが重なっており、かつ前記切替え部では前記上ケースの前部の第２の樹脂の部分が当該電気掃除機用吸口体の表面に現れていることを特徴とする電気掃除機用吸口体。

【請求項６】

請求項１乃至５のいずれか１項に記載の電気掃除機用吸口体と、前記電気掃除機用吸口体に接続される延長管と、前記延長管に接続される操作管と、前記操作管に接続されるホースと、前記ホースに接続され集塵部と電動送風機を備えた掃除機本体とを備え、前記吸口体から吸い込まれた空気が、前記延長管，前記操作管，前記ホースを介して前記掃除機本体に吸い込まれる電気掃除機。